

## 凍結防止のしかた

全機種



1

## トイレルームを暖房する。

## ● 暖房器具でトイレルーム内を暖房する。

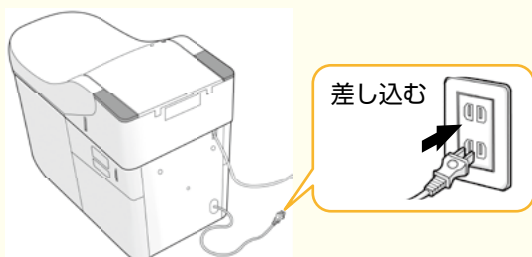
※暖房しても0℃を下回る場合は、本書Y15ページを参照し、長期間使用しないときの本体水抜き作業を行ってください。

2

## 凍結防止ヒーターを使用する。 ※寒冷地仕様のみ

## ● 凍結防止ヒータープラグを差し込む。

※旅行などで長期間不在にされる場合は、本書Y15ページの作業を実施してください。



## ● 寒冷地仕様の場合

製品品番末尾に「7」がついています。

給水ホースの水抜きをし、便器の凍結防止ヒーターで便器のため水を保温してください。

## ● 凍結防止ヒーターについて

便器の凍結防止ヒーターの凍結防止限界温度は、 $-15^{\circ}\text{C}$ です。

トイレルーム内の温度が $-15^{\circ}\text{C}$ 以下になる場合は、暖房器具などでトイレルーム内を暖めてください。

- 凍結防止ヒーターは、 $3^{\circ}\text{C}$ 以下の温度になると温めを開始し、 $8^{\circ}\text{C}$ 以上になると温めを停止します。
- 凍結のおそれなくなったら、凍結防止ヒータープラグを抜いてください。

3

## 水道配管の凍結防止をする。

- トイレルーム内が $0^{\circ}\text{C}$ 以下になる場合は止水栓、給水ホースに断熱材を巻くなどの対策をご検討ください。
- 屋外配管（寒冷地は屋内配管も含む）で露出配管の場合、気温が $0^{\circ}\text{C}$ 以下になる場合、凍結防止ヒーターを取り付けるなどの予防対策をご検討ください。